

参 考

【PiPPA（ピッパ）とは】

スマートフォンのアプリを利用した自転車シェアのサービス。自転車の開錠や料金決済はもちろん、ポートにある自転車台数もアプリでいつでも把握できます。PiPPAは京都市内に約130箇所のシェアサイクル専用駐輪場（以下、駐輪ポート）を保有しており、専用ポートであれば好きな場所で借りて、好きな場所で返せる、片道利用ができる移動手段として、様々なシーンで移動の選択肢を提供しています。例えば、最寄り駅まではPiPPAに乗り、そこから電車やバス等の交通機関で移動して、帰りは自宅近くまでバスを利用することもできます。駐輪場も駐輪代も、撤去も廃棄も「不便」なことは一切気にせず、使いたい時だけ「便利」な自転車が使えるサービスです。

京都市内では、2018年6月1日にサービスをスタートしました。京阪電気鉄道株式会社、一般社団法人京都市都市整備公社、株式会社オーシャンブルースマートの三社で連携し、京阪電鉄の「出町柳」「神宮丸太町」「三条」「七条」駅付近、街中では京都市都市整備公社が運営する駐車場の「くるっとパーク」の一角をはじめ、市内の商業施設や宿泊施設などにポートを設置しサービスを展開しています。

○利用料金 すべて税抜表記

シングルライドプラン（一時利用）：1回につき100円（30分間）以降30分ごとに100円

月額プレミアムライドプラン（月額利用）：1ヶ月/1,500円、6ヶ月/6,000円、12ヶ月/10,000円

デイバスプラン：5時間/500円、48時間(2日間)/1,200円、120時間(5日間)/2,000円

（参考）

利用方法と利用に関するお問い合わせ先	
利用方法URL	https://pippa.co.jp/flow/
ポート情報	https://pippa.co.jp/port/
利用に関するお問い合わせ先	https://pippa.co.jp/contact/

※厚生労働省公表「新しい生活様式」の実践例

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html

【龍谷大学 政策学部】

「持続可能性」を探究し、よりよい地域社会を創造する

現代の社会には、さまざまな要素が複雑に関係しているたくさんの課題があります。それらを解決するためには、幅広い専門性と知識、そして解決するための実践的な力をもつ人材が必要です。政策学部では、理論と実践のカリキュラムで、社会の課題を発見し解決に向けて自立的に取り組む市民性を身につけた人材を育てます。

【株式会社オーシャンブルースマート】

「生活をより豊かに」を事業理念に2018年1月、シェアサイクルサービスをスタート。「シェアサイクル専用自転車」「iOS&Android アプリケーション」「IoT デバイス（スマートキー）」などを自社で提供。現在では、京都市を中心に電鉄をはじめ様々な業態と協業し、駐輪可能台数約2300台、駐輪ポート数約250カ所（2020年11月末見込み）で事業を展開しています。